

Vol.
75

朝倉川通信

発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440 - 8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net



令和7年度朝倉川育水フォーラム

定時総会開催



令和7年6月14日（土）令和7年度の定時総会を開催。
令和6年度事業報告、決算報告、定款変更、役員選任、令和7年度事業計画、予算案について討議可決されました。
総会議案の全てをご承認いただきましたので、本年の活動を有意義なものとするべく、気持ちを新たに作る素敵な機会となりました。

また、会の創立からご尽力いただいた理事への感謝状贈呈、第29回朝倉川530大会併催イベント『朝倉川へのメッセージ優秀作品表彰式』も実施しました。

《 会員の皆様へ 》

総会、事業等の案内をメールにてお知らせすることを進めてまいります。
メールアドレス登録のお済みでない方は右のQRコードより登録をお願いいたします。



基本方針

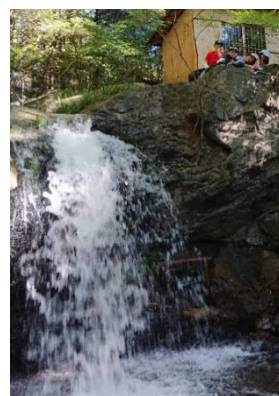
平成7年の創立以来30年目を迎え、河川を中心とした自然環境の保全に向けて活動している私たちにとって、事業の継続性ということは大きなテーマとなってきます。

組織そのものの「持続可能性」にむけて、組織の増強や運営面の見直しなどを具体的にやっていかなければならない時期に来ています。そのためにも、現在行っている事業を更に進化させそれを支える人たちが多く集えるような様々な試みをしていきます。

【活動計画】

●2025朝倉川流域ビジョン「朝倉川の育て方」、創立30周年記念誌として発行

- ピオトープ事業や河川調査などを中心に、多くの子どもたちが自然に触れ合う場面づくりの充実
- 井原第二公園のゲンジボタル再生のため、地域と協働していく仕組みづくり
- 法人会員を中心とした会員増強と会員サービスの強化
- 「朝倉川通信」、HP（スマホ対応など）、SNS等様々なツールを活用した、地域への活動に対する理解の促進、副理事長・委員長主導による事務局を含めた各種作業の効率化に向けての見直し



公式LINE
ID @525ytlm

【Little by Little 多米530運動部】

プロフィール

多米校区を拠点に“小さなことをこつこつと”をモットーに地域貢献を続ける小中学生を中心としたボランティア団体「Little by Little 多米530運動部」月1回の530運動や、みんなの食堂、みんなの図書館、おちばパークなど多彩な取り組みを通じて、地域をより良くしていこう



朝倉川育水フォーラムの皆さま、創立30周年おめでとうございます。長年にわたり、朝倉川をはじめとした地域の環境や人々を支え続けてこられたことに、心から感謝と敬意を申し上げます。

私たちLittle by Littleは、小学4年生の授業で環境について学び、「自分たちにできることは何か」を考え、公園でのゴミ拾いから活動を始めました。朝倉川育水フォーラムの皆さまをはじめ、多くの方々に支

えていただきながら、「小さなことを、こつこつと」をモットーに掲げ、活動の幅を広げながら今も継続して活動を行っています。

毎年朝倉川で行われている朝倉川530大会は、地域の企業や団体など多くの人が一斉に参加する素晴らしい活動で、地域全体が美しくなっていく様子を実感でき、私たちにとっても大きな励みとなっています。

また、多米校区の魅力のひとつである朝倉川のホタルの保全に向けて、源流付近で行われている「滝ノ谷池ビオトープ」の活動からは、環境保全の継続の大切さを学び、僕たちも自分たちにできることを続けていこうと、改めて感じるきっかけとなりました。

こうした経験を通じて、地域は一人ひとりの小さな行動の積み重ねによって支えられていること、そして人と自然のつながりの大切さを学びました。これからも、朝倉川育水フォーラムの皆さまのように地域を思い、感謝の気持ちを忘れずに、少しずつでも地域に貢献できるよう活動を続けていきたいと思ひます。



第29回朝倉川530大会

夏のような暑さの中、多くの皆様とともに清々しい汗を流し、朝倉川全域を美しくすることができました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

実施日 4月19日(土)

参加者 1447名

参加団体 50

(学校4 行政5 自治会12 団体7 企業22)

ごみの量 1285kg(昨年1463kg)

大きなごみ(自転車2、テレビ1、タイヤ5、冷蔵庫1)

こわすゴミ310kg びん缶180kg

次回は

2026年4月18日予定

皆様のご参加をお待ちしております



朝倉川へのメッセージ

今年も 530 大会の併催イベント「朝倉川へのメッセージ」を募集しました。
小中学生の環境への関心の高さが感じられる作品が多くありました。
応募総数は 270 点の中から最優秀賞 5 点、優秀賞 10 点、入選 10 点、
佳作 32 点の作品が選ばれ、定時総会では表彰式を行いました。



最優秀賞



【浦野日翠さん】



【河邊岳登さん】

入賞作品（57 点）は
Ameba ブログにて
掲載しております。
是非ご覧ください。



【榊原悠乃さん】



【杉石美心さん】



【藤原三怜衣さん】

5 月 31 日（土）
沢山の方々に参加していただきました

田植え体験

初めて田んぼに入る子、毎年参加の頼もしい子も。



ホタル観察会

風が強く気温が低い、飛翔に不向きな状況でしたが、
美しく舞うホタルが見られ「わあっ!」と
歓声があがりました。



カワニナコラム

朝倉川流域のアカハライモリを大切にしていきたいしょう

理事長 大谷忠興

平素は本法人の活動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。そのおかげをもちまして、本年、30周年を迎えることができました。未来に向けて引き続きのご協力をお願いします。このタイミングに際し、記念誌(朝倉川の水の育てかた)を作成しており、その中でも紹介をさせていただきますが、朝倉川流域にはアカハライモリが限定的な局所にわずかながら生息をしています。

アカハライモリは地域ごとに差異があり、国内にはその差異に基づいていくつかのグループ(種族)があり、愛知県は中間種族というグループに概ね属します。概ねと記載したのは、渥美半島と知多半島の限られた局所にだけ、著しく個体数の少ない渥美種族というグループも存在するためです。ですので、東三河地域は、この中間種族と渥美種族の二グループを有するととても珍しい地域になります。渥美種族は水棲

の性質が中間種族よりも強い印象をうけ、繁殖行動が夜間に特化したりするようです。このように、同じアカハライモリといっても生活史が大きく異なりますが、それに伴って外見上にも大きな差異が生まれました。中間種族は背中が黒く腹は赤い。繁殖期のオスは尾に金属光沢のある青色の婚姻色が出る。渥美種族は腹側がオレンジ色に近く、その色が背中にも出る。繁殖期のオスの尾に婚姻色は出ない。と、他にも細かな違いは多々ありますが、大雑把に言うところのこのような違いが観られます。豊橋市はこの二グループの交雑帯となっており、この両種族の特徴がグラデー



アカハライモリ
中間種族と渥美種族の交雑種
(朝倉川流域)

ーション的に発現する交雑種も、とても貴重な存在になっています。朝倉川流域のアカハライモリは渥美種族の遺伝的要素が強いとても貴重な存在になっていますので、これからも地域で大切にしていきたいものです。

※愛知県では、アカハライモリ中間種族は準絶滅危惧 NT、アカハライモリ渥美種族は絶滅危惧ⅠA類 CR(愛知県指定希少野生動植物)に指定されています。

※アカハライモリ渥美種族及び中間種族との交雑種について、近年、愛知教育大学、豊橋総合動植物公園、豊橋市自然史博物館と本法人は合同調査を実施しています。



アカハライモリ渥美種族

※指定希少野生動植物のため、特別な許可のもと撮影をしています。
許可なく触れる事は条例で禁止されています



アカハライモリ
中間種族



ウツセミカジカ

6/8 身近な水環境の全国一斉調査



あいにくの雨となりましたが、朝倉川の下流から上流までの定点4ヶ所で、全国一斉河川調査と併せて水質・生物調査をしました。

この時期は、背側地である田植え最盛期の田園からの流水などから COD（科学的酸素要求量）が少し高めでしたが（一時的に植物プランクトンなども含む有機物が増えることが推察されます。） 各種指標は良好な状態でした。



カワムツ



7/27

朝倉川探検隊



猛暑日となりましたが、参加者の皆さんと多くの生きものを確認することができ、改めて朝倉川の豊かさを実感いたしました。楽しくも有意義な活動となりました。



タイコウチの幼虫



アユが群れて岩の藻を食べていました



第 22 回植樹メンテナンス大会

令和6年11月9日（土）第22回の植樹メンテナンス大会が実施されました。20団体400人の参加がありました。

秋晴れの天気の中、わずか1時間の作業で朝倉川の対岸を見渡たす事が出来る気持ちのいい散歩道となりました。

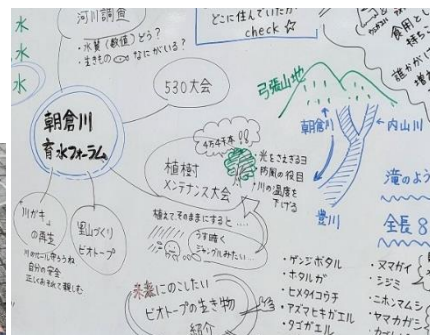


2025 年度は

11月8日（土）予定

環境教育

朝倉川流域の小中高校ビオトープでのフィールドワーク、朝倉での生き物や水質調査、学校へ出向いての座学等、年に何度も出前授業をしています。



青少年育成事業を通じ、次世代を担う青少年の方々と共に朝倉川をより良いものにしていきたいと思っています。

豊橋市表彰

令和7年度、市政施行日記念式典において『豊橋市表彰市勢功労者(環境保全)』をいただきました。

本法人の活動に関わっていただきました

多くの皆様に、心より感謝申し上げます。



朝倉川育水フォーラム 30 周年記念誌

【朝倉川の水の育て方】

この記念誌の作成を現在進めております。

完成したのちには、市内の小中学校や公共図書館へ寄贈を予定しております。

販売についても、市内の主要書店にて購入していただけるよう準備を進めております。

ビオトープ便り



春の里山探索
沢山の親子が参加されました



水路のアズマヒキガエルの卵胞を
保護しています

収穫祭が楽しみです



只今、真夏の草刈り中!!

朝倉川育水フォーラムの
年会費を PayPay で
支払うことが
できるようになりました

QRコードの支払いフォームよりお願いします



会費納入について

郵便振込、豊橋信用金庫、直接支払いに加え、
paypay でも可能になりました

活動報告や
告知をしていきます

ID @525ytalm

